

中学校卒業式

まわりの人々に感謝

3月13日、古仁屋中学校

(向美芳校長)で卒業式が行われた。式は、卒業生50名の入場から始まり、一人に向井校長から卒業証書が手渡された。



向井校長は、式辞の中で卒業生へ「思いやりと誠実・学ぶ努力・感謝」という三つのことはなむけの言葉として贈りました。

また、房町長は、どこへ行つても明るく楽しく頑張



そして卒業生を代表して実大尊君が「先生方は、いつも私たちに本気で向き合って悩んでいる時はやさしく声を掛け導いてくれました。また、両親のおかげでこうして全員が卒業証書を頂くことができ、それでの夢を持って旅立ちます。」と決意を述べ卒業式を締めくくりました。

れる方法として「自分の夢をたくさん人に語ること」と夢を持つことの大切さを述べました。

緊急医療体制の整備

3月27日、全国共済農業協同組合・鹿児島本部ならびにあまみ農業協同組合大島事業部の方が来られAED（自動体外式除細動器）の贈呈式が行われた。

JJAが取り組んでいる交通事故対策の一環として奄美大島の5市町村に寄贈しました。町長は、「普段は役場庁舎内に設置し、イベント時には有効活用して行きたい」とAEDの重要性を話した。



網野子側を徳あすかさんが書きました。

徳あすかさんは、「依頼された当初は戸惑ったが、頼まれた以上はやりたいと思ふ」と話して書き、帰省した際に見るのが楽しみ」と話していました。

之介君が「今までとは違つて時間を守り自分のことは自分でできるようになることと、これからは僕たちに何でも聞いてください。明日からみなさんが登校するのを楽しみにしている」と歓迎しました。

AED寄贈

網野子バイパス

小学校入学式

トンネル銘板

国道58号は、奄美大島を南北に縦断する重要な幹線道路で、網野子バイパスは

4月8日、古仁屋小学校(高峯正一校長)で入学式が行われました。

少し緊張した様子の新入生たちは、担任の先生に先導され入場すると、保護者の方が一斉にデジカメなどで撮影していました。

在校生を代表して森田淳之介君が「今までとは違つて時間を守り自分のことは自分でできるようになることと、これからは僕たちに何でも聞いてください。明日からみなさんが登校するのを楽しみにしている」と歓迎しました。



5月19日(日) 三島民バレー大会

広報せとうち (15)